

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
英 語	論 理 表 現 Ⅲ	4	3	理GA	5～8

教科書	Vision Quest English Ⅲ (啓林館)	副教材	<ul style="list-style-type: none"> ●アプリフト英作文 入試標準 (Z会) ●必携英単語LEAP (数研出版) ●Bright Stage (桐原書店)
-----	------------------------------	-----	--

科目の目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入試英作文のみならず英語を運用において必要な、様々な場面で用いられる重要表現を理解する。 2. 入試過去問を媒体として文法や英作文の総合演習を行い、既習の文法事項の確認、応用力を身につける。 3. 大学入試で出題される長文英作文などに対応できる総合的な能力の向上を図る。
-------	--

科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ライティング演習および速読力養成を目指し、様々な場面で英語で表現できる力を育成する。 ・副教材を用いて、基礎学力到達度テスト、共通テスト等に向けた受験演習を行う。 ・英語運用に向けて、場面毎の対応ができるように機能表現を用い方を学習する
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現している。	聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考え、気持ちなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 他者を尊重しつつ、自らの意見を提示する表現方法を身に付けている。
評 価 の 方 法	・定期試験 ・小テスト	・定期試験 ・英語による言語活動(エッセイ等) ・課題/活動への取り組み	・課題提出状況 ・单元ごとの振り返り
定期試験（4回）、問題集等の提出状況、授業時の小テスト、諸課題等を総合的に判断して評価する。			

シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ● Vision Quest Ⅲ (Lesson 1～5) 助言・譲歩・関係・判断の根拠・代替の表現 ● アップリフト英作文 入試標準: Lesson 1～3 ● Bright Stage: 第1章～第4章 ● LEAP: No.1-500 <p style="text-align: center;">【1学期 中間試験】 5月18日～21日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 代替表現を用いて説明的な文を書くことができる。 ◎ 譲歩を表す英語のパラグラフを書くことができる。 ● 演習を通して、既習事項を確認し、活用することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ● Vision Quest Ⅲ (Lesson 6～10) 結果・物事への正負の影響・差異・類似・理由の表現 ● アップリフト英作文 入試標準: Lesson 4～6 ● Bright Stage: 第5章～第9章 ● LEAP: No.501-1000 <p style="text-align: center;">【1学期 期末試験】 7月1日～7日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 差異・類似表現を用いて説得力を高めることができる。 ◎ 物事の正負の影響を考慮した表現ができる。 ● 演習を通して、既習事項を確認し、活用することができる。
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ● Vision Quest Ⅲ (Lesson11～15) 可能性・情報の追加・対照・意見・変化の表現 ● アップリフト英作文 入試標準: Lesson 7～10 ● Bright Stage: 第10章～第14章 ● LEAP: No.1001-1500 <p style="text-align: center;">【2学期 中間試験】 10月13日～16日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 情報の追加を用いた英語のパラグラフを書くことができる。 ◎ 対照・意見を意見に盛り込むことができる。 ● 演習を通して、既習事項を確認し、活用することができる。
	<ul style="list-style-type: none"> ● Vision Quest Ⅲ (Lesson16～20) 要約・結論・目的・例示・情報源・義務の表現 ● アップリフト英作文 入試標準: Lesson 11～14 ● Bright Stage: 第15章～第19章 ● LEAP: No.1501-1935 <p style="text-align: center;">【2学期 期末試験】 12月1日～7日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 文章の要点をつかみ、要約文を書くことができる。 ● 演習を通して、既習事項を確認し、活用することができる。
3 学 期	<p>特別編成授業 生徒の進路および希望に合わせて受験講座と教養講座を設置する。</p>	<p>受験講座: 大学入試問題に対応できる力を身に着ける。 教養講座: 各自の興味・関心に合わせて、さまざまな分野の学習体験を通じて教養を深める。</p>